



▲長い間ありがとうございました

◆5月29日、播磨町町制施行60周年記念式典を挙行いたしました。式典はコロナ感染に十分な配慮をする中で、多くのお客様をお迎えし、厳粛且つ盛大に開催することができました。また、功労者表彰、感謝状など、これまで町の発展にご尽力いただいた方々の長年のご苦勞に感謝し、表彰状を授与させていただきました。式典の最後には、各小学校代表の小学生たちと「協働のまちづくり宣言」を行い、まちの未来に向かって、新たな「道しるべ」を示すことができました。宣言作成にご協力いただいた「播磨町みらい会議」の皆さま、ありがとうございました。

◆7月12日をもって、私の町長としての任期が終わりです。議員を10年、町長を16年、長きにわたり務めさせていただきましたことを、深く感謝申し上げます。この間、町内外、また全国各地の多くの方々とお出会いし、交流を深め、「いいご縁」を紡がせていただきました。町政運営においても有難く「清々しい絆」であったと思っております。ありがとうございました。16年前、大変厳しい中でのスタートでありましたが、病院誘致、浜幹線道路の全線開通、子育て支援策の充実、教育環境の改善、高齢者・障がい者福祉の拡充、コロナ対策など、後世に負の遺産を引き継ぐハコモノ行政ではなく、健全な財政運営とのバランスに配慮した施策を遂行してまいりました。女性町長として政策決定の場に立ち、生活者としての視点を反映した、きめ細かく、住民ファーストの政策を進めることができましたことは、次代へと続く一つの役割が果たせたのではと思っています。「いいね! はりま」も今回が最後となります。これまでご覧いただいた皆さま、ありがとうございました。また違った立場での社会貢献をお約束しながら……感謝!

播磨町長 清水ひろ子

トピックス まちのわだい

はりまの海 きっずチャレンジ2022 を開催

土木グループ ☎079 (435) 2365

5月28日、「海のふれあい事業 はりまの海きっずチャレンジ」が実施され、小学4～6年生57人が参加しました。クルーザーに乗って海から播磨町を眺めたり、古宮漁港で水揚げされた魚に触れたりして海辺の町に住んでいることを実感できるプログラムを体験しました。



また、海上保安庁による海での事故についての話を聞いたり、実演を見たりして、海のレジャーではライフジャケットを必ず装着することなどを、学習しました。



企業版ふるさと納税 寄附受納及び感謝状贈呈式を行いました

企画グループ ☎079 (435) 0356



但陽信用金庫（本店所在地：加古川市）様から、企業版ふるさと納税として500万円のご寄附をいただきました。ご支援に感謝の意を表するため、5月12日に「寄附受納及び感謝状贈呈式」を開催いたしました。この度のご寄附は本町の地方創生事業「都市公園施設改修事業」に活用させていただきます。

楽屋裏
感染症対策をしながら、実施できるイベントが増えました。「コロナが落ち着いたら会おうね」と言い続けていた遠くの家族や友人たちと、会う機会が増えました。「これは、コロナ前よりもいいな」と思うこともあり、例えば美術館や博物館、時間予約制で、長く並ばずに入館できるし、混雑も少なく、楽に鑑賞できます。マスクは暑苦しいのですが、熱中症と感染に気を付けながら、外出を楽しみたいと思います。(宮)

浜幹線でのおもいやり横断歩道の啓発活動

危機管理グループ ☎079 (435) 0991

浜幹線の播磨南中学校前の横断歩道が兵庫県警に「おもいやり横断歩道」に指定されたことを受け、自動車やバイク・自転車の運転手の方に「横断歩道は歩行者優先」の意識を持ってもらうことを目的に5月11日に兵庫県警が実施した啓発活動に参加しました。

播磨南中学校生徒会に協力していただきました。

今回、啓発活動を実施した場所は播磨南小学校、播磨南中学校、播磨南高等学校の生徒の通学路にもなっています。これからも、生徒たちが安全に通学出来るように「横断歩道は歩行者優先」の意識で交通安全に努めましょう。



※「おもいやり横断歩道」は渡れない横断歩道の情報提供、交通事故発生状況、住民の要望などの情報を基に各警察署に1カ所以上を指定し歩行者優先意識の向上を図る兵庫県警の施策です。

国際交流 IN HARIMAが開催されました

播磨町国際交流協会 ☎079 (435) 0356

5月22日、「国際交流 IN HARIMA」が、播磨町国際交流協会の主催により、中央公民館で開催されました。

コロナ禍で中止となっていたため、3年ぶりの開催です。当日は91人の参加があり、近隣在住外国人のパフォーマンスや、兵庫県国際交流協会の交流員による出身国の文化紹介、県立播磨南高校箏曲部の演奏や生徒会による坊主めくりゲームなどで盛り上がりました。国籍を超えて交流し、それぞれの文化に親しむイベントとなりました。



▲様々な国を紹介してもらいました

きゃんぱすだより

大きい組さん、ありがとう

播磨幼稚園

園庭に音楽が流れました。さあ、年少組の片付けの時間です。年長児が年少児の傍へ行き、「お部屋帰ろうか」「お片付けしよう」などと、姿勢を低くして、年少児の目線に合わせて優しく声を掛けています。それでもまだ遊び続けたり、逃げてしまったりする年少児に対しては無理強いせずに、「どうしようかな…」と考えながら「楽しいこと始まるよ」「先生待ってるよ」と、そっと手を引いている年長児の姿も見られます。4月に年長組になったばかりですが、頑張っている姿や優しい気持ちが見られ、年少児のお世話をしなければ、というたくましさを感じます。年少児も少しずつ、片付けや手洗いの仕方が分かり、一緒にしてもらうことで幼稚園での生活の流れが分かってきています。

大きい組さん、いつもありがとう。



わんぱくはりまっこ

わんぱくはりまっこ 募集中

播磨町在住の0歳から小学校入学前の子どもの写真と、家族からのメッセージをお待ちしています。

①お顔がよくわかる写真のデータ②名前(よみかた)③生年月日④住所⑤メッセージを書いてご応募ください。

まずは、電話かメールで企画グループまでご連絡ください。

▶問合せ 企画グループ
☎079 (435) 0356
kikaku@town.harima.lg.jp